

地域の人と交流 ～サツマイモ植え～

5月10日（大宝小学校）

2年生の地域交流の一環として、地域の野菜作り名人の皆さんの指導で、サツマイモを植えました。実際に、野菜を育てたり、土に触れたりする機会が少ない子どもたちは、自然とふれあう貴重な体験ができました。地域の人との交流も深まり、秋の収穫を楽しみにする子どもたちの姿が見られました。



子どもたちを 交通事故から守ろう

4月22日（治田東児童館）

子育て講座「はじめましての会」と「JAF交通安全ショー」が開催されました。

児童館の職員紹介、手遊び歌遊びの後には、ボランティアグループ「JAFドレミぐるーぷ」の皆さんによる交通安全ショーがありました。楽器の演奏が始まると、みんなで歌って踊り、親子で楽しみながら、横断歩道の渡り方などの交通安全ルールを学ぶ良い機会になりました。



栗東 100 歳大学 リニューアル

4月25日（市役所）

栗東100歳大学が開校から3年、今年度はリニューアルし第4期をスタートします。

記念講演に防災伝道師として活躍されている加古川グリーンシティ防災会会長大西賞典さんを講師に迎え、生活防災の観点からシニアが活躍できるまちづくりを学びました。



フ ォ ト ニ ュ ー ス



桜を見ながらウォーキング

4月12日（金勝地域）

2本のポールを使用し足腰の負担をやわらげるノルディックウォーク。参加者は桜が満開の中、春を感じながら爽やかな汗を流しました。また、走井牧場のPONY KIDS(放課後等デイサービス)で、ポニーの見学も楽しみました。



栗東トレーニング・センター 開設 50 周年記念 「栗東ステークス」開催

5月12日（京都競馬場）

「栗東ステークス」が今年も開催されました。栗東所属の「ノボバカラ号」と、今年で2年連続となる松山弘平騎手が優勝し、JRA栗東トレーニング・センター開設50周年記念でもある今年のレースを盛り上げました。また、「栗東ステークス」の本馬場入場曲とファンファーレは「さきらジュニアオーケストラ」が演奏したものが放送され、より栗東らしいレースになりました。



馬を救い人を癒す「TCC Therapy Park」

5月1日（株）日本サラブレッドコミュニティクラブ

市施設の跡地を活用し、「馬と共に社会をゆたかに」することを旨とした福祉施設の竣工式がありました。子どもたちが乗馬や馬の世話を通じて心身を癒す「ホースセラピー」とけがなどで引退して行き場を失ったサラブレッドの「ホースシェルター」を中心に新しい取り組みが行われます。

